

流域治水に関するシンポジウム

～札幌市における取組事例～

R3.7.2



治水・防災対策

河川整備

流域貯留浸透事業
による貯留池整備

下水道事業による
雨水拡充管整備

流出抑制の推進

建築基準法条例に
基づく住まいの工夫

防災教育などの
ソフト対策

札幌市における取組事例



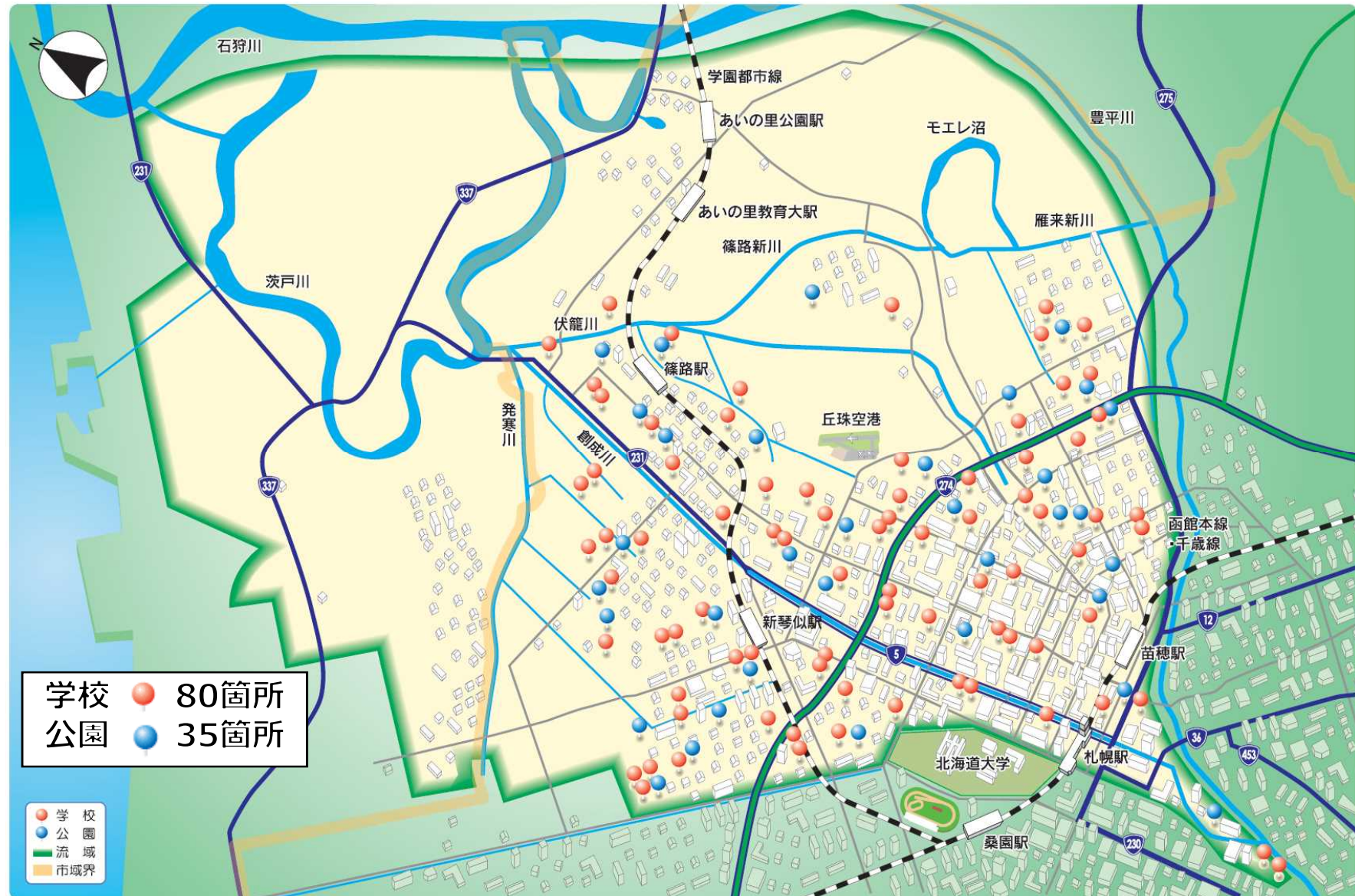
札幌市
City of Sapporo

【流域貯留浸透事業～雨水貯留のイメージ～】



札幌市における取組事例

【流域貯留浸透事業～伏籠川流域～】札幌市北区、東区、中央区の一部



札幌市における取組事例

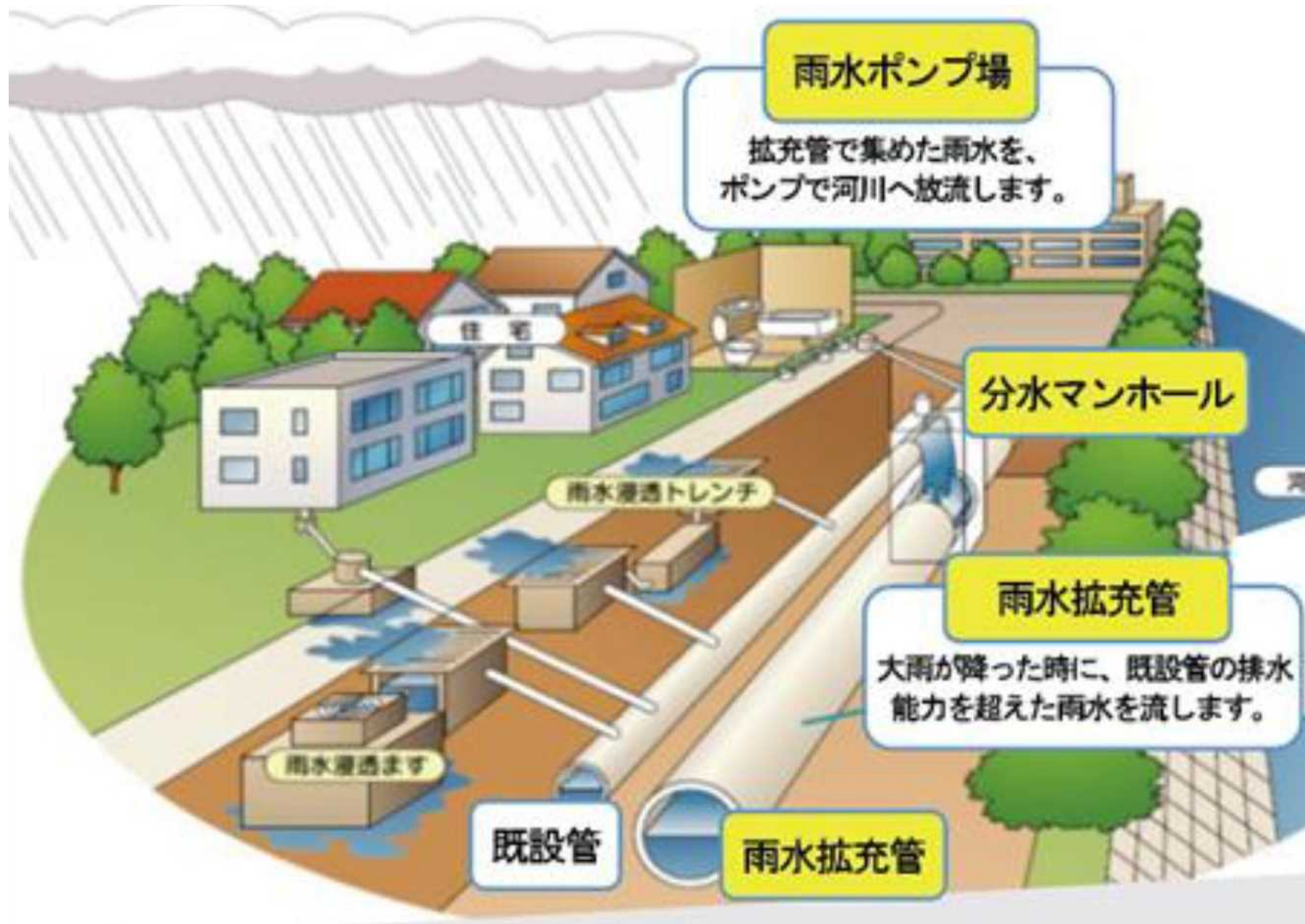
【流域貯留浸透事業～望月寒川流域～】 札幌市豊平区の一部、白石区の一部



学校 ● 22箇所 公園等 ● 14箇所

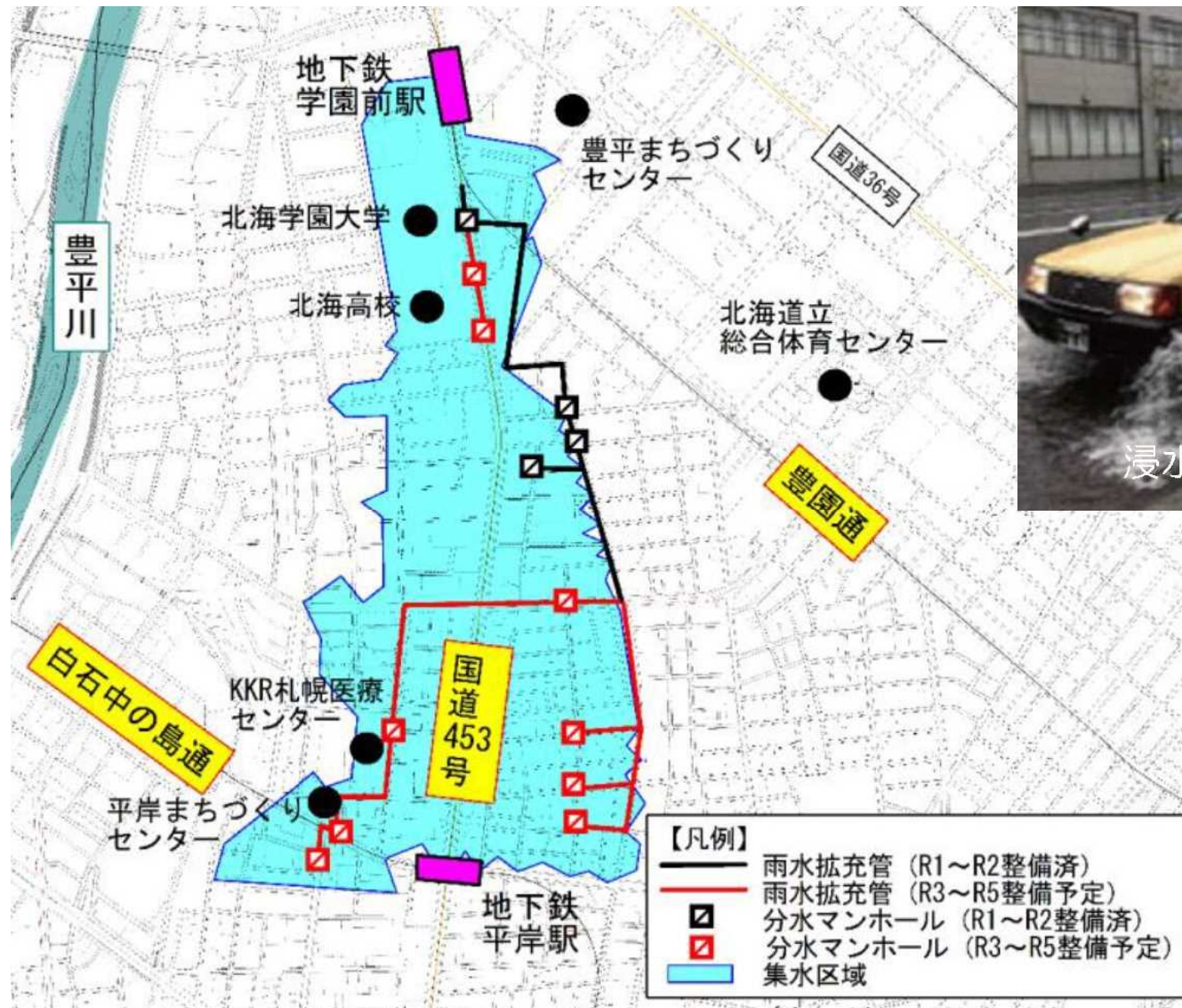
札幌市における取組事例

【下水道事業による雨水拡充管整備～内水氾濫対策～】



札幌市における取組事例

【下水道事業による雨水拡充管整備～内水氾濫対策～】



札幌市における取組事例

【流出抑制の推進】

- ・ 開発行為に伴う流出抑制施設の設置

対象：1,000m²以上の開発行為



- ・ 協働による雨水流出抑制の推進

対象 ※下記のすべてに該当する場合

- (1) 公共下水道に雨水を排除する施設
- (2) 3,000m²以上の土地に設置する施設
- (3) 土地の半分以上が屋根や舗装に覆われている施設

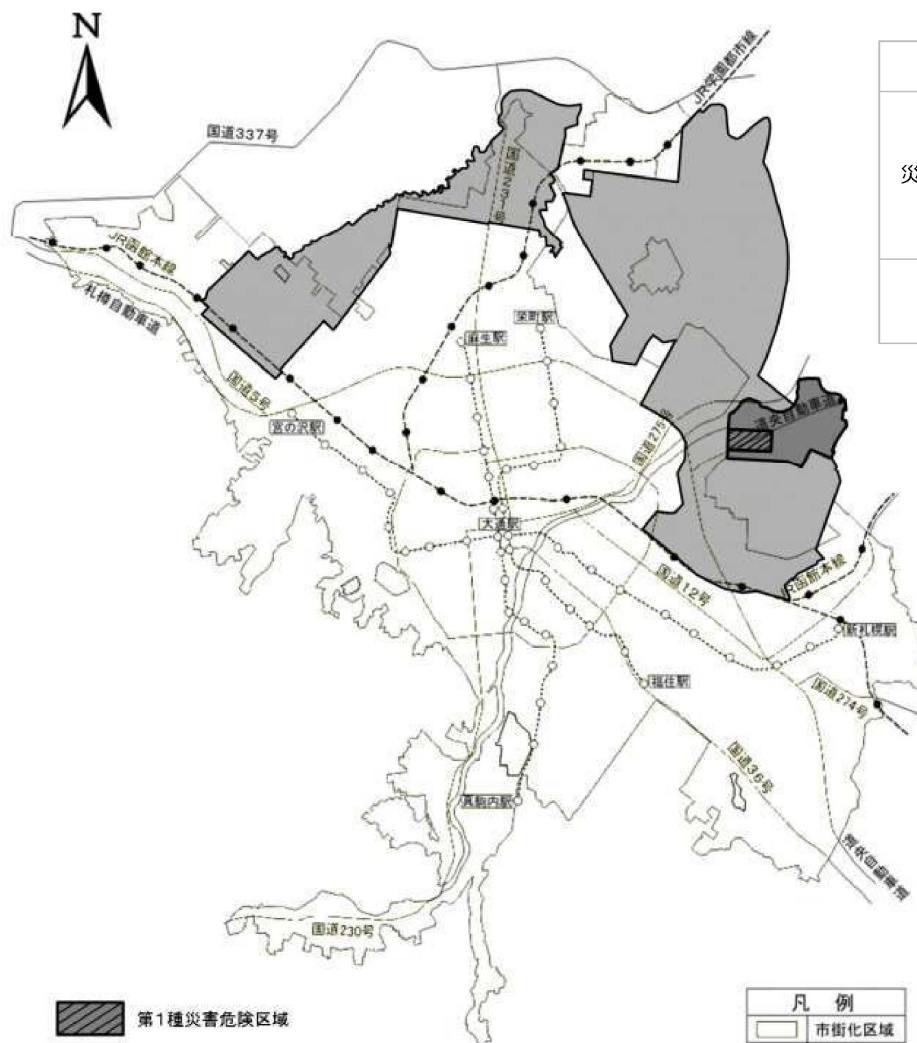
札幌市における取組事例



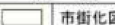
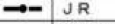
札幌市

City of Sapporo

【建築基準法条例に基づく住まいの工夫】



-  第1種災害危険区域
-  第2種災害危険区域
-  出水のおそれのある区域

凡 例	
	市街化区域
	地下鉄
	J R
	幹線道路

区域		居室の床の高さ	基礎の構造	便槽の高さ
災害危険区域	第1種区域	道路面より 1.5m以上	鉄筋コンクリート造 (基礎の上端は 床面まで30cm未満)	くみ取り便所は 便槽の上端を 基礎の上端以上とする。
	第2種区域	道路面より 1.0m以上		
出水のおそれのある区域		道路面より 0.6m以上		



【防災教育などのソフト対策】

広報さっぽろ



治水・防災対策

河川整備

流域貯留浸透事業
による貯留池整備

下水道事業による
雨水拡充管整備

流出抑制の推進

建築基準法条例に
基づく住まいの工夫

防災教育などの
ソフト対策